

会 議 議 事 録

会 議 名	令和８年度 第１回教育課程編成委員会
開 催 日 時	令和８年６月１６日（火） １４：００～１５：００
会 場	中央工学校附属日本語学校 ５階
参 加 者	委員 渡来純如、佐藤洋子、天野雅弘、上野弘道、長谷川龍太、中島尚美 元田 剛、溝口健太、川口貴之 陪席者 齊藤利章、齋藤規彰、山崎隆史、宝利由紀子 以上 １３名
会 議 録	１．開会挨拶 座長の渡来純如校長から開会の挨拶を行い、教育課程編成委員会を開会した。 ２．趣旨説明（職業実践専門課程・学事概要） 渡来校長から「職業実践専門課程」の認定状況について説明があった。 ・ 専門学校（専修学校専門課程）における「職業実践専門課程」の認定等（令和８年度）について（配布資料参照） ・ 学事報告等（概要）について（配布資料参照） ３．運営報告・運営計画について 佐藤洋子委員から令和７年度運営報告及び令和８年度運営計画の説明があった。 （１）令和７年度運営報告 ・ 学校運営 ・ 教学運営 ・ 動物管理運営 ・ 施設・設備の改善・整備 ・ 広報活動の基本方針と成果等 （２）令和８年度運営計画 ・ 建学の目的と教育方針 ・ 運営方針及び運営重点項目 ・ 教育指導内容及び教育運営の充実 ・ 教育設備機器等の整備 ・ 就職指導体制 ・ 広報計画等

4. 具体的検討

令和7年度運営報告及び各学科の教育運営に対して必要な検討を行い、今後改善を要する案件や意見が挙げられた。主なものは次の通り。

(1) 愛犬美容関連科（愛犬美容科・愛犬美容研究科）

①当社入社後2～3年間のスタッフの会議に参加、該当者35名（関東エリア）のうち7名が卒業生。意見として、猫の勉強をしたかった、スタンダードプードルのカットの時間がもっと欲しかった等があがっていた。
⇒取り組みをしたい。

②お客様の声を拾う機会、ブリーダーにもヒアリングをする機会を設け、徴集した意見・要望をフィードバックしている。良い声・意見は社員のモチベーションに繋がる。

御校でも、毎年定期的に卒業生の声を拾うのはどうか、教員のモチベーションになるのでは？

⇒実施したい。

③技術は入社後伸ばせるが、昨今はコミュニケーション不足の子が多い。電話の出方、予約の取り方、注文の取り方、お客様の会話、要望を汲み取る力不足。学生のうちのロールプレイング、受付・電話対応力の強化希望。

⇒例として、店舗実習等、学生がお客様に直接触れる時間を増やしたい。

④譲渡会、ふれあい会・体験実施、興味ある方が意外に多い。当社としてもそういう機会を増やしていきたい。御校にも協力したいし、してほしい。

⇒取り組みたい。

(2) 愛玩動物看護科

①職業実践専門課程の報告がわかりやすい。現場で役立つ教育を実施されていると認識、我々の意見が活かされていることは嬉しい。

活かしていることの定着、成果を落とし込むことが大切。学校として結果に出す、学生は実感するという流れを作ると良い。

②学事報告・運営報告において、医療的な報告（例：学会参加）が少ないと感じる。しっかりした教育を実施しているとアピールできるくらいの内容報告にしてはどうか。（保護者目線）

③学生による学会での発表の実績は？

⇒以前はしていた。

学会にて発表している人は熱意を持って臨んでいる、そういう向学心がある人を採用したいと思う。

毎年、新入社員研修実施後に思うこと、給料を払っているにも関わらず教えることが多いことに矛盾を感じることもある。（例：電話の出方等）

	社会に出る前にできること、やっておくべきこと、専門的なことだけでなく社会に出るための準備ができている、しっかり訓練を受けた学生を社会に輩出することが当校の評価 UP では？ 社会で一企業がどういう責任を負っているのか、果たすのか（例：障害者雇用の企業見学）、そういうことを理解できる学生を育成するのはどうか。 インターンシップ実施後、学生から見た病院の評価をしてほしい。（例：内容の指導、休憩時間はとれたか等）病院側も新たな気づきがある。 （３）動物共生関連科（動物共生研究科・動物共生総合科） ①御校の本施設での動物介在活動が前年より回数が減っており、もっとやってほしい。 ⇒現在、８か所２０回（年間）実施、保育園増加。 ドッグボンド（自主活動）、学生からやりたい声があがったら協力したい。 ⇒良い活動（自主性育む） （４）各学科共通 ①将来予測の観点からの意見。 市場規模の状況として：飼育頭数・猫 900 万頭、犬は減る一方。しかし実際に病院の売上 7 割は犬関連、2012 年前生まれ犬が多い。その「市場」を作らなければと考えている。業界全体で取り組まなければいけないと思っている。 ②サンクスバディプロジェクトの推進（人と共生社会の実現の推進）を考えている。「需要」を高める、「供給」2023 年以降下がる、「規制」ルールの問題、「経済力」を高める、を重要視。 例えば、愛玩動物看護師の観点として→福祉、繁殖、40 歳までのキャリアプランの在り方を考える。 （例：ブリーダー[ホビーブリード]としてのキャリア） サンクスバディの賛同者を増やしたい、インスタフォロー、告知拡大を請う。 5. 次回委員会開催連絡 次回の委員会を、令和 9 年 1 月 19 日（火）14：00～とする。詳細は後日連絡。 6. 閉会 座長の渡来校長から閉会の挨拶があり、教育課程編成委員会が閉会した。
--	---

	【配布資料】 ・ 教育課程編成委員会 令和８年度第１回委員会 議事次第 ・ 令和７年度運営報告 ・ 令和８年度運営計画 ・ 学習の手引き（履修便覧）２０２６年度 ・ 学校案内書２０２７ ・ 職業実践専門課程関連資料 ・ 学事報告等（概要） 以上
--	---